



平成29年 4月24日
帯広開発建設部

音更川での魚類の斃死について（第4報）

～水質に異常は認められませんでした～

4月17日に、音更川に流入する水路で確認された魚類の斃死について、水質検査分析と本日行った河川巡視の結果をお知らせします。

本日をもってすべての水質検査分析結果が出揃いましたが、水質に異常は認められず、魚類斃死の原因を特定することはできませんでした。

斃死した魚類の病理解剖の結果については、判明した時点でお知らせします。

1. 水質調査分析結果

別紙のとおり。

2. 河川巡視の内容

帯広開発建設部では、4月17日に魚類の斃死が確認された箇所周辺や水路の巡視を行っていますが、特段の異常がないことを確認しています。今後も継続して河川の巡視を行っていきます。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部 （電話 0155-24-4102）

公物管理課 課長 安藤 裕次（内線 341）

公物管理課 上席管理専門官 米川 高広（内線 342）

帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>



臨時水質調査分析結果

別紙

項目		単位	魚類斃死 確認箇所	分析報告日	環境基準 ¹⁾ (河川A類型)
採水時の 状況	調査日	-	H29.4.17	-	-
	調査時刻	-	10:10	-	-
	天候	-	晴	-	-
	水温	°C	10.2	-	-
	水色	-	無色透明	-	-
	臭気	-	無臭	-	-
	全水深	m	0.3	-	-
室内分析	pH	-	7.1	4月17日	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	10.6	4月17日	7.5以上
	DO飽和率(計算による)	%	94.5	4月17日	-
	BOD	mg/L	1.6	4月24日	2以下
	COD	mg/L	2.5	4月18日	-
	SS	mg/L	3	4月18日	25以下
	大腸菌群数	MPN/100mL	1300 ⁴⁾	4月19日	1000以下
	糞便性大腸菌群数	個/100mL	4	4月18日	1000以下 ²⁾
	アンモニウム態窒素	mg/L	0.02	4月17日	-
	GCMSによる定性分析	-	不検出	4月24日	-
測 ³⁾ 現 定地	濁度	度	0	4月17日	-
	電気伝導率	mS/m	22.0	4月17日	-
テパ ス ト ク	COD	mg/L	5	4月17日	-
水生 生物	マダラカゲロウ、ヒゲナガカワトビケラ確認				

1) 参考値

2) 海水浴場及び河川水浴場の水質判定基準（水質C：水浴可）

3) 参考値（簡易法のため）

4) 環境基準値を超過していますが、そのほとんどが土壌など自然由来の菌であり、河川で一般的に見られる数値であることから問題はないものと判断されます。